

意外と知らない「正式名称」

私たちが日常使う言葉には略語が多く、「正式名称」を持つ言葉が結構多いことをご存じですか？

●ピアノ…「クラヴィチェンバロ・コル・ピアノ・エ・フォルテ＝(強い音や弱い音を出せるチェンバロ)」が正式名称。初期のチェンバロは音の強弱が付けられなかったため、新しいチェンバロにこの名前が! のちにピアノの略語が定着したそうです。

●経済…中国の古典「経世済民」が正式名称。世を経(おさ)め、民を済(すく)うという意味があるそうです。

- 教科書…「教科用図書」
- 切手…「切符手形」
- 電卓…「電気式卓上計算機」
- ワリカン…「割前勘定」
- 断トツ…「断然トップ」
- カラオケ…「空(から)オーケストラ」
- 食パン…「主食用パン」

これ以外に、
まだあるかも!

